

令和6年度 第3回 大和市地域包括支援センター運営協議会 議事録

日時 令和6年11月21日(木) 午後1時30分から
場所 大和市地域医療センター 2階 講習室
出席者 委員 7名、事務局 14名、傍聴者 4名

内 容

- 1 開会
- 2 内容
 - 1) 地域ケア推進会議
 - (1) 地域ケア会議について(資料1)
 - (2) 地域ケア会議を起点に！大和市の認知症地域支援推進体制について(資料2)
 - 2) 地域包括支援センター運営協議会
 - (1) 地域包括支援センター職員配置について(報告)(資料3)
 - (2) 介護予防支援の委託について(資料4)
 - 3) その他
- 3 閉会

配布資料

- 資料1 地域ケア会議について
資料2 地域ケア会議を起点に！大和市の認知症地域支援推進体制について
資料3 地域包括支援センター職員配置について
資料4 介護予防支援の委託について

議事の経過

- 1 開会
 - ・事務局より、大和市地域包括支援センター運営協議会規則第6条第2項の規定に基づき、出席者が過半数に達しているため、会議成立の旨を報告
 - ・会長挨拶
- 2 内容
 - 1) 地域ケア推進会議
 - (1) 地域ケア会議について
資料1に基づき事務局から説明
 - (2) 地域ケア会議を起点に！大和市の認知症地域支援推進体制について
資料2に基づき事務局から説明

<質疑応答>

- 委員：自分が認知症の方のお役に立てるような行動ができるかなど、今すぐには思いつきませんが、行政としていろいろな取り組みをされているのがよくわかりました。
- 事務局：チームオレンジという取組はハードルが高いように感じますが、認知症の人との対話から、認知症の人が希望することをチームオレンジが支えられるようにマッチングしていく仕組みをつくっていきたいと考えているところです。
- 包括：私はセンター長と、認知症地域支援推進員（認知症コンシェルジュ）も務めており、認知症の方の移動を、地域課題として取り組んでいるところです。私どものエリアは、坂が多く、公共の交通機関も本数が少なく高齢の方が移動するにはとても不便な立地であり、認知症の方の移動という関心の低さも感じられ、地域で解決する課題として今年度は取り組んでおります。
- 事務局：チームオレンジのメンバーと認知症の人たちが地域に情報を届けるという活動を行い、認知症の方の自己肯定感や役割意識を向上させる取組をされている地域包括支援センターの一つだと考えています。
- 包括：私どものエリアは地元の方の助け合いが元々あるような地域で、その中に地域包括支援センターという中間機関が入ることで相談のしやすさは向上すると考えています。地域ケア会議は認知症の知識を広めることにも役立つので地域ケア会議と、認知症コンシェルジュの活動を結びつける意識をしていきたいと思いました。
- 事務局：認知症に関する紙芝居をチームオレンジのメンバーと中学校の美術部と共同で作り、より身近な地域性のある認知症サポーター養成講座を展開しております。
- 包括：私どものエリアは認知症についての理解が浸透してないことを地域課題として捉え、まずは認知症について正しい知識を持つ人を増やすように、認知症サポーター養成講座の開催、地域ケア会議での周知活動や、認知症の方がやりたいことを実現できるように一緒に考えていく活動をしていきたいと思っております。
- 事務局：今、最も認知症サポーター養成講座を開催し、認知症の当事者目線で理解できる講座をやっておられる包括の一つです。
- 包括：地域ケア会議の計画の中で重点的課題として認知症について挙げております。チームオレンジ発足当初は何をしていきたいかも生まれませんでした。市から形に捉われないやり方でいいとの助言をもらい、いろんな考えややりたいことがたくさんあることをチームオレンジの方にもわかっていただきたくてカフェを開きました。その中でご本人からデイサービスはデイサービスで楽しいけど、地域に帰ってきたら地域の繋がりがなく地域で何かやりたいとおっしゃられ、そこから話が進展し、その方がもう一つ楽しみを見つけ、グラウンドゴルフに楽しく参加されています。先日、グラウンドゴルフの仲間の方にインタビューをしたところ、最初は戸惑いもありましたが、最終的には結局、自分も認知症になることもあるので、今地域で支える形が作れば今度自分が認知症になってもグラウンドゴルフを続けられるようになるのですごくいいですと、チームオレンジからグラウンドゴルフの仲間の方たち

に本人を支える輪が広まり、ご本人が一番輝かしく活動できているので、すごくよかったという取組を一つご紹介させていただきました。

委員：これは、市民向けに大和市の認知症コンシェルジュの活動報告会という紹介をした方がいいと思います。だから、今の皆さんの活動をさらに広げ共生社会を作るためには、例えば医師会や認知症疾患医療センターなど他の機関ともタイアップしていないと集まりが狭かったという感じを受けました。

事務局：委員のおっしゃる通り、もっと輪は広がっていかねばと私達も考えているところです。内輪だけでなく関係機関の皆様と一緒にできるようにしていきたいと考えています。どうもありがとうございます。

2) 地域包括支援センター運営協議会

・会長司会により、次第に沿って進行

(1) 地域包括支援センター職員配置について（報告）

資料3に基づき事務局から報告

<質疑応答> なし

報告事項について、委員全員一致により了承とする

(2) 介護予防支援の委託について

資料4に基づき事務局から報告

<質疑応答> なし

報告事項について、委員全員一致により了承とする

3) その他

- ・次回開催日時は令和7年2月20日(木) 午後を予定しており、決定次第通知します。
- ・議事録については、市のホームページに掲載します。

3 閉会

- ・課長より閉会挨拶